

西田造園 環境行動計画

取組方針

西田造園は造園植栽工事、庭園管理業務を主に行なっていますが、これらの事業を行なう上で環境保全の取り組みと地域社会の貢献を目指しています。さらに以下の行動に取り組みます。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源
- ② 施行部門、事務部門における廃棄物の削減

これらの方針によって、社員一人ひとりが環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

西田造園

代表 西田成之

3 環境負荷の低減目標

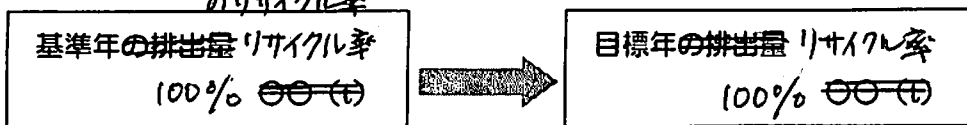
H28 〇〇年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも〇〇年です。)

H26

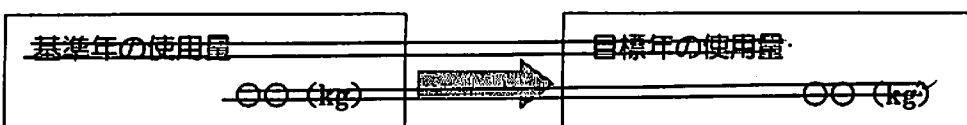
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を〇%削減する



【目標2】 ^{一般及び}産業廃棄物の排出量を〇%削減する
のリサイクル率



~~【目標3】 コピー用紙の使用量を〇%削減する~~



【目標4】 ³水使用量を²〇%削減する



~~【目標5】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する~~

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(製造部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ コンプレッサーのエア漏れを定期的に点検する
- ・ 加熱炉の温度を適正温度に設定する
- ・ ボイラーの低空気比運転を徹底する
- ・ 冷却ファンと換気扇モーターのインバーター制御を検討する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ 不良品・スクラップ製品の発生状況を記録し、掲示する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 生ごみをコンポストで堆肥化し敷地内の植栽に使用する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

~~【取組3】 コピー用紙使用量の削減~~

- ~~・ 両面印刷、両面コピーを徹底する~~
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

³
【取組~~4~~】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

~~【取組5】 危険物・洗浄剤の安全管理~~

- ~~・ 危険物・洗浄剤・使用済み洗浄剤は、決められた保管場所に保管する~~
- ~~・ 危険物・洗浄剤・使用済み洗浄剤の容器は、確実に蓋をする~~
- ・ 保管庫からの危険物・洗浄剤の持ち出し量を記録する
- ・ 危険物・洗浄剤を取り扱う社員に対して定期的に安全教育を行う

⁴
【取組~~6~~】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 大型機械を扱う作業は、夜間・休日に行わない
- ・ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。